

第2 テモテ

1:3 私は夜昼、祈りの中であなたのことを絶えず思い起こし、先祖がしてきたように、私もきよい良心をもって仕えている神に感謝しています。

◀ 1162. deésis (デイセス) 18回 ▶ (N) 祈り、願い(エペソ 6:18)、叫び(1ペテロ 3:12)、必要、

1:5 私はあなたのうちにある、偽りのない信仰を思い起こしています。その信仰は、最初あなたの祖母ロイスと母ユニケのうちに宿ったもので、それがあなたのうちにも宿っていると私は確信しています。

2テモ 3:15 また、自分が幼いころから聖書に親しんできたことも知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えて、キリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができます。

1:6 そういうわけで、私はあなたに思い起こしてほしいのです。私の按手によってあなたのうちに与えられた神の賜物を、再び燃え立たせてください。

1:7 神は私たちに、臆病の霊ではなく、力と愛と慎みの霊を与えてくださいました。

慎み = ◀ 4995. sóphronismos (ソフラニスマス) 1回 ▶ (N) 自制、健全な思い、慎み、思慮深さ

1:11 この福音のために、私は宣教者、使徒、また教師として任命されました。

宣教者 = ◀ 2783. kérux (ケイルックス) 3回 ▶

語源 ◀ 2784. kérussó (ケルッソ) 61回 ▶ 宣教する

名詞 ◀ 2782. kérugma (ケルグマ) 9回 ▶ 宣教

教師 = ◀ 1320. didaskalos (ディダスカラス) 59回 ▶ 教師、インストラクター

1:12 そのために、私はこのような苦しみにあっています。しかし、それを恥とは思っていません。なぜなら、私は自分が信じてきた方をよく知っており、また、その方は私がお任せしたものを、かの日まで守ることがおできになると確信しているからです。

1:13 あなたは、キリスト・イエスにある信仰と愛のうちに、私から聞いた健全なことばを 手本 にしなさい。

2:2 多くの証人たちの前で私から聞いたことを、ほかの人にも教える力のある信頼できる人たちに委ねなさい。

2:3 キリスト・イエスの立派な兵士として、私と苦しみをともにしてください。

2:4 兵役についている人はだれも、日常生活のことに煩わされることはありません。ただ、兵を募った人を喜ばせようとします。

2:5 また、競技をする人も、規定にしたがって競技をしなければ栄冠を得ることはできません。

2:6 労苦している農夫こそ、最初に収穫の分け前にあずかるべきです。

2:7 私が言っていることをよく考えなさい。主はすべてのことについて、理解する力をあなたに与えてくださいます。

2:8 イエス・キリストのことを心に留めていなさい。私が伝える福音によれば、この方は、ダビデの子孫として生まれ、死者の中からよみがえった方です。

2:9 この福音のために私は苦しみを受け、犯罪者のようにつながれています。しかし、神のことばはつながれていません。

2:10 ですから私はすべてのことを、選ばれた人たちのために耐え忍びます。彼らもまた、キリスト・イエスにある救いを、永遠の栄光とともに受けるようになるためです。

2:11 次のことばは真実です。「私たちが、キリストとともに死んだのなら、キリストとともに生きるようになる。

2:12 耐え忍んでいるなら、キリストとともに王となる。キリストを否むなら、キリストもまた、私たちを否まれる。

2:13 私たちが真実でなくても、キリストは常に真実である。ご自分を否むことができないからである。

2:14 これらのことを人々に思い起こさせなさい。そして、何の益にもならず、聞いている人々を滅ぼすことになる、ことばについての論争などをしないように、神の御前で厳かに命じなさい。

2:15 あなたは務めにふさわしいと認められる人として、すなわち、真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じることのない働き人として、自分を神に献げるように最善を尽くしなさい。

2:20 大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。ある物は尊いことに、ある物は卑しいことに用いられます。

@大きな家には

2:21 ですから、だれでもこれらのことから離れて自分自身をきよめるなら、その人は尊いことに用いられる器となります。すなわち、聖なるものとされ、

主人にとって役に立つもの、あらゆる良い働きに備えられたものとなるのです。

@だれでも (すべての人が)、、、なら(条件を満たすことによって)、、、
あらゆる良いわざに間に合うものとなる

聖なるもの=◀ 37. hagiázó (ハギアツツ) 28回▶(V) 聖なるものとする、聖別する

聖なるものとする=ヘブライ語では(V)◀ 6942. Qadash(カダーシュ) 175回
▶ (V) 分けられた、捧げられた

聖なるものとされる (きよめられる) なら用いられる (目的を持っている)。
と聞くと、清くなければ用いられないというイメージがあるが、実際には分けられた時点で目的を持っている。

2:22 あなたは若いときの情欲を避け、きよい心で主を呼び求める人たちとともに、義と信仰と愛と平和を追い求めなさい。

@それで (条件)、、避け 情欲に勝利する秘訣はそれが起こりうる状況を避けること。

@ (箴言 5:8 あなたの道を彼女から遠ざけ、その家の門に近づくな。

2:23 愚かで無知な議論は、それが争いのもとであることを知っているのですから、避けなさい。

2:24 主のしもべが争ってはいけません。むしろ、すべての人に優しくし、よく教え、よく忍耐し、

2:25 反対する人たちを柔和に教え導きなさい。神は、彼らに悔い改めの心を与えて、真理を悟らせてくださるかもしれません。

@(改 2) 柔和な心

2:26 悪魔に捕らえられて思いのままにされている人々でも、目を覚まして、その罠を逃れるかもしれません。

3:4 人を裏切り、軽率になり、思い上がり、神よりも快樂を愛し
神....愛し=◀ 5377. philotheos (フォロテアス) 1 回▶ (A) 神を愛するもの

3:6 彼らの中には、家々に入り込み、愚かな女たちをたぶらかしている者たちがいます。その女たちは様々な欲望に引き回されて罪に罪を重ね、

@家々=教会 (当時の教会は家庭の群れだった)

3:7 いつも学んでいるのに、いつになっても真理を知ることができません。

3:8 たぶらかしている者たちは、ヤンネとヤンブレがモーセに逆らったように、真理に逆らっており、知性の腐った、信仰の失格者です。

知性=◀ 3563. nous (ヌース) 24 回▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳され、何度か「知性」(1 コリ 14:14)と訳されるが正しくは「思い」

ただし、黙示録で「思慮」と訳された箇所は、「知性」的な意味を持つ

第1 コリント 2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するというのですか。」しかし、私たちはキリストの心を持っています。

ただし、黙示録で「思慮」と訳された箇所は、「知性」的な意味を持つ

黙 13:18 ここに、知恵が必要である。思慮ある者はその獣の数字を数えなさい。それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。

黙 17:9 ここに、知恵のある考え方が必要です。七つの頭とは、この女が座している七つの山で、それは七人の王たちのことです。

3:12 キリスト・イエスにあつて敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けます。

1 ペテロ 2:20 罪を犯して打ちたたかれ、それを耐え忍んでも、何の誉れになるでしょう。しかし、善を行って苦しみを受け、それを耐え忍ぶなら、それは神の御前に喜ばれることです。

3:14 けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。あなたは自分がだれから学んだかを知っており、

3:15 また、自分が幼いころから聖書に親しんできたことも知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えて、キリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができます。

3:16 聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。

戒め = ◀ 1650. elegchos (エレハス) 2回 ▶ 証明、テスト。戒め(2テモ 3:16)、確信(ヘブ 11:1)

2テモ 3:16 聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正

と義の訓練のために有益です。

ヘブル 11:1 さて、信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。

訓練 = ◀ 3809. paideia (パイダヤ) 6回 ▶ 子供の訓練、訓練、しつけ、矯正

3:17 神の人がすべての良い働きにふさわしく、十分に整えられた者となるためです。

4:2 みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。忍耐の限りを尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。

勧めなさい = ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回 ▶ (V) 呼びかける、勧める、助言する、奨励する、慰める、励ます
(N A S)(K J V) exhort

(ギ) (語順が異なる) (「絶えず」は補足)

責め、戒め、勧めなさい。完全なる忍耐と共に。そして教えなさい。

責め = ◀ 1651. elegchó (エレグホ) 17回 ▶ (V) 暴露する、有罪判決を下す、非難する、懲戒する

4:3 というのは、人々が健全な教えに耐えられなくなり、耳に心地よい話を聞こうと、自分の好みにしたがって自分たちのために教師を寄せ集め、

(第 2 ペテロ 3:3 まず第一に、心得ておきなさい。終わりの時に、嘲る者たちが現れて嘲り、自分たちの欲望に従いながら、

耐えられなくなり = (改 2) 耳を貸そうとせず

4:4 真理から耳を背け、作り話にそれて行くような時代になるからです。

4:5 けれども、あなたはどんな場合にも慎んで、苦難に耐え、伝道者の働きをなし、自分の務めを十分に果たしなさい。

@ (J J) あなたには賜物が無いかもしれないがやりたくないこともやりなさい。

4:7 私は勇敢に戦い抜き、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。

1 テモテ 6:12 信仰の戦いを立派に戦い、永遠のいのちを獲得しなさい。あなたはこのために召され、多くの証人たちの前で素晴らしい告白をしました。

4:8 あとは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。その日には、正しいさばき主である主が、それを私に授けてくださいます。私だけでなく、主の現れを慕い求めている人には、だれにでも授けてくださるのです。

慕い求めている = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

4:10 デマスは今の世を愛し、私を見捨ててテサロニケに行ってしまいました。また、クレスケンスはガラテヤに、テトスはダルマティアに行きました。

4:10

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

。

4:11 ルカだけが私とともにいます。マルコを伴って、一緒に来てください。彼は私の務めのために役に立つからです。

@かつては役に立たなかったマルコ（使徒 15:39）バルナバはマルコを連れて、船でキプロスに渡って行った。

4:19 プリスカとアキラによろしく。また、オネシポロの家族によろしく。